

地域建設業における女性活躍・定着促進に向けたロードマップ (令和7年～令和11年) 【概要版】

趣旨

今般、国土交通省及び全建を始めとする建設業6団体並びに「建設産業女性定着支援ネットワーク」にて、新たな実行計画を策定しました。建設産業は、「地域の守り手」として欠かせない重要な存在であり、将来の担い手確保による持続可能な建設産業の実現が必要不可欠です。今回、「**トップの意識を変えて、現場が変わる。担い手確保につなぐ、全ての人が働きやすく働きがいのある魅力ある建設産業の実現へ**」を実行計画の副題に据え、この考えの下に、魅力的な建設産業を実現し、若者入職促進等の担い手確保につなげるものとして女性活躍・定着促進に取り組むこととしております。新たな実行計画が策定されたことを踏まえ、同様の観点から全建のロードマップを改訂し、「地域建設業における女性活躍・定着促進に向けたロードマップ」を策定することといたしました。

全建の取組目標

- 令和11年までの間、会員企業における女性技術者・技能者の人数を毎年増加させる。
 - ・令和11年までの間、会員企業における女性技術者・技能者の入職者数を毎年増加させる。
 - ・令和11年までの間、会員企業における女性技術者・技能者の離職者数を毎年減少させる。
- 令和11年度までに、全都道府県建設業協会において、女性部会の設立又は地域における女性活躍促進活動に参画するとともに、各協会又はその女性部会が「建設産業女性定着支援ネットワーク」に加入することを目指す。

全建の取組内容

- (1) 建設産業の魅力向上・発信 ～選ばれる建設産業を目指して～
 - 全ての人が働きやすく働きがいのある魅力ある建設産業を目指した意識改革
 - 働きやすく柔軟な働き方のできる環境整備
 - スキルアップできる環境整備
 - 建設産業の魅力・働きがいの効果的な発信
- (2) 働きやすい現場の実現 ～現場で働く女性のハード・ソフト両面からの環境整備～
 - 現場のハード面からの環境整備
 - 現場における働き方改革
 - 現場における意識改革
- (3) 女性活躍・定着促進に向けた取組の裾野拡大
 - 都道府県協会の女性部会設立等の促進と「建設産業女性定着支援ネットワーク」への加入促進
 - ロードマップ策定後のフォローアップ・取組内容の展開

